

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 1 月 25 日作成)

小委員会名	メーソソリー基本性能研究小委員会	主 査 名：川上勝弥 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (組積工事運営委員会)	委員長名：本橋健司 主 査 名：長谷川直司
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2015 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・メーソソリーの特徴を活用した構工法について検討する。 ・最終年度であり、活動成果をまとめる。 ・ 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：あり	
	主査：川上勝弥 (小山工業高等専門学校) 幹事：三田紀行 (職業能力開発総合大学校) 委員：高橋和雄 (太陽セメント工業)、滝口尚一 (多能工務店)、中岡章郎 (長谷工コーポレーション)、檜府龍雄 (国際協力機構)、長谷川拓哉 (北海道大学)、長谷川直司 (建築研究所)、山崎尚志 (職業能力開発総合大学校)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2014 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. <u>最新の動向</u> ：東北地方太平洋沖地震及び 2014 年のフィリピンにおける台風 30 号及びボホール地震の被害状況について委員の調査報告があり検討したが、性能に関する新たな知見は少なかった。 2. <u>基礎的データ</u> ：JIS A 5406 の規定の変遷から、コンクリートブロックの性能について審議した。 3. <u>小委員会資料</u> ：関連委員会等で参照可能な電子データとして保管する。
委員会活動の問題点 ・課題	1. メーソソリー建物の性能に関するデータが少なく、既往のデータの収集に苦慮した。 2. 組積体の観点から、コンクリートブロックの規格と性能について審議途中で未解決である。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。